

平成28年度 東海・北陸地区国立大学法人等技術職員合同研修

(情報処理コース)

牧野輝

工学系技術支援室 情報通信技術系

1. はじめに

本研修は、東海・北陸地区の国立大学法人等に所属する技術職員に対し、その職務遂行に必要な専門的知識及び技術等を修得させ、技術職員としての資質の向上を図るとともに職員相互の交流に寄与する事を目的としたものである。国立大学協会及び東海・北陸地区国立大学法人等の共催により実施したものであり、平成28年8月31日(水)～平成28年9月2日(金)の期間に開催された。場所は静岡大学浜松キャンパスで行われ、16名が参加した。

2. 研修日程

表 1. 研修日程

日程	受講内容
1日目 8月31日(水)	受付 開会式オリエンテーション 講義1 静岡大学のICT活用 講義2 反転授業への簡単動画制作ツール(OfficeMix)の利用 演習1 OfficeMixを用いた自己紹介ビデオ作成 (OfficeMixと大学教育テレビジョンCMSの利用方法)
2日目 9月1日(木)	受付 講義3 著作権の現状 演習2 ビデオ発表 昼食・意見交換会 講義4 行動情報学と災害 演習3 行動情報学に関する演習
3日目 9月2日(金)	受付 講義5 仮想環境を用いたMoodle活用体験 講義6 サイバーセキュリティの最新動向と対策について 閉講式

3. 講義等概要

(講義1) 静岡大学では全学クラウド化を合意し、2010年から始動し始めた。クラウド化に対する、教職員・学生を対象としたアンケートでは、とても不満・不満・普通・満足・とても満足の5段階評価で普通以上と答えた回答が64%となっている現状がわかった。

(講義2) 将来学生の構成が、高等学校を卒業したものだけではなく、社会人や留学生の割合が増えていくと予想される中、タブレット端末などで授業を予習し、大学では実習を行うと

いった、反転授業の大切さを学んだ。

(演習 1) 反転授業の演習として実際に OfficeMix を用い自己紹介ビデオを作成した。

(講義 3) 著作権では、写真が肖像権、プライバシー権に、また文章がプライバシー権、個人情報権、名誉権にかかわることから、それらの法律について学んだ。

(演習 2) 反転授業のビデオ発表を通じて、どのような箇所が著作権としてよくないかを (講義 3) の講師から直接指摘を貰い学ぶことができた。

(講義 4) 東日本大震災のその当時の現状や対策について学び、平常時の社会システムと非常時の社会システムが混同している中で、非常時の社会システムに関して、目がいきがちだが、今までにあった社会システムを徐々に取り戻すことが何より大事であることを学んだ。

(演習 3) HAG という避難訓練カードゲームを通して、被災者をいかに迅速に避難させることのシミュレーションを行うことができた (図 1)。



図 1. 避難訓練カードゲーム (HUG)

(講義 5) 学習管理システムの 1 つである、Moodle について学んだ。コンピュータを介して授業や学習者の活動を支援するシステムで、主に、教材の配布や小テスト、課題、フォーラム、成績データの管理をするものである。演習として、OSUbuntu、Apache、Mysql、PHP をインストールし、Moodle をダウンロードして、実際に Moodle が使えるところまで行った。

(講義 6) サーバーセキュリティの最新動向では、攻撃者の傾向やその対策の方法論を学ぶことができた。オフィス環境攻撃はよくあるとのことで、主に、メール経由での感染と web 経由の感染が多いことがわかった。メール経由では添付ファイルの閲覧で感染し、Web 待ち伏せ攻撃では、リンク先のクリックで感染する。しかしながら、トヨタ、HIS、日産などで攻撃された事例もあり、改ざんされていたことにそれぞれ、10、3、54 日間気づけなかった。そのことから、今後のセキュリティ対策は、従来では防御が中心であったが、今後は起きることを前提に、いかに早く検知し、対応復旧をスムーズに行うことの大切さを学んだ。

4. 総括

今後本学でもクラウド化が想定されることから (講義 1)、主な業務がサーバ管理であることから (講義 6) に関して特に良い知見を得られたと考える。今後の業務活かすことができたから幸いである。